

What?

Why?



所長 山本の

ワイズリレーインタビュー

第70回 有限会社小川原自動車钣金 代表取締役 小川原 一成 さんに聞きました!

困りごとを解決するために何ができるか？ 謙虚で積極的な気持ちを忘れずに。

Q 業務内容を教えてください。

自動車の修理業で、メインは、钣金塗装、事故車の修復やサビといった車の外周りの修理業と、エンジンやミッション、その他車検などもしています。いわゆる車の内科・外科です。軽トラックのキャンピングカーの製造販売、メンテナンス全般もしています。

キャンピングカー自体の売れ行きはそれほどでもないですが、キッチンカーや移動販売車の注文がコロナ明け前の2、3月から、3ヶ月に2台のペースで受注が増えています。また、水まわりや雨漏れなどの修理、トレーラーハウスのトイレなどの修理もしました。所有している方からすると、キャンピングカーはすべて車としてみているんですね。そんなお問い合わせをいただくようになりました。

Q 創業の経緯を教えてください。

父が創業者で、今年で創業60周年となります。盛岡では老舗の方です。父は埼玉の大宮出身です。東京で働いていた時に、縁があって盛岡でお店を開いた方から誘われ盛岡にやって来ました。長くいるつもりは無かったのですが、母と出会い連れて帰れずに逆に留められた…というお話です。

父は、昭和30年モータリゼーションで車が一般家庭に普及し出した頃、盛岡に来ました。その後、私が大学卒業後務め、15年前に父が亡くなるのですが、钣金塗装は下請けで、営業をしなくても仕事が舞い込んで来ていました。その後、少し様子が変わり、事故が減ってくる時代になり钣金塗装の仕事も減っていきました。そこで、他のディーラーさんに営業に行くか、個人のユーザーさんと繋がるかを考えるわけですが、すでにディーラーさんには同業者の方が営業をしていましたので、一般ユーザーの方と繋がる方法を模索しました。そこで設備を整え人も雇い、車検もできるようにし、一般のお客様と繋がる接点を作りました。仕事の量は目減りしている中、ギリギリのところまで何とかかんとかやってきました。これはすべて中小企業家同友会での学びあってのことと確信しています。お陰様で当時は90%以上が下請けの仕事だったのが、現在は逆転し一般の方の仕事が90%となりました。



笑顔が素敵な小川原代表。じぶんの愛車がどんなに不安な状況でも、この笑顔を見たら、安心です。



Q 事業承継の経緯を教えてください。

父が他界してから代表になりました。亡くなる2、3年前から体調が悪くなり、実質は私が切り盛りしていました。現在は、私と母と息子が役員です。息子も務めてから8年になり、昨年、専務取締役になりました。近年頼もしくなり、専務が中心になって「CARRY BASE」という事業も進めて来ています。この先の未来、自動運転が進み、事故がゼロになった時代に我が社は何をしているのか？自分たちの今の技能を何に生かして行くと良いのかを考えた時、車は運搬だけではなく楽しむための用途もあります。その時に「軽トラをキャンピングカーを！」というダイレクトメールが届き、それを専務が見て始めました。あと3年経つと、私も65歳になるので社長を代わろうかと思っています。

Q どのような商品を扱っていますか？

钣金塗装をはじめ、保険修理、車検・一般整備、車両販売に加え、キャンピングカーやキッチンカーの製造販売、メンテナンス。ボディーコーティング、下回り防錆塗装などです。

Q 他社と違うセールスポイントはありますか？

違うかどうかはわかりませんが、極力「できない」とは言わない。「やってない」とは言わないことです。何でも引き受けましょう、と。自分たちでできなければ周りの力を借りましょう、と。特に最近キャンピングカーを取り扱い岩手県内の方から問い合わせがあるのですが、他社で

Monthly
Person



有限会社小川原自動車钣金

代表取締役
小川原 一成（おがわはら かずなり）

1961年5月7日生まれ。趣味は、テレビでスポーツ観戦。休みの日は、ジムに行き、テレビでスポーツを見てお酒を飲んで寝ます。

左は、钣金修理をする場所。ここで何台もの愛車を診てきました。右は、軽トラをキャンピングカーにする「CARRY BASE」事業。



有限会社くらし建築工房 代表取締役 中村 喜一 さん からのご紹介



は断られることが多く、そこで困った方が弊社を見つけ問い合わせをいただいています。困りごとを解決するために何ができるかを考えています。

Q 社名についてはこのままですか？

社名はいろいろ考えているのですが、専務が「CARRY BASE」というブランドを一生懸命に進めているので、それでもいいのかな、by 小川原自動車钣金くらいでいいのかな、と思っています。ただ、いつまでも個人名は…。今後、専務が考えて行くと思います。

Q 仕事の魅力を教えてください。

困っている方が最後に本当に感動して喜んで帰ってくるのを見ると、とてもやりがいがあります。頼ってくれる方へ、どう解決できるか。それに応えた時、嬉しく、そして楽しいです。

エピソードとして、事故にあった車がピカピカに元通りになって帰ってくる時、お客様の喜ぶ顔を見て人の気持ちも修復できるのだなぁ、と思います。車検の際の「車が生き返った」と感動してくれるお客様。あらためて、私たちの事業はそういうことなんだなぁ、と教えられます。

Q 自分なりの勉強方法などはありますか？

経営の勉強は中小企業家同友会でしています。その他の情報収集は、钣金塗装の業界では、東京に日本自動車車体整備協同組合連合会というのがあり、岩手県の組合の理事長も務めさせていただいたこともあり、そのお役目で全国の会議に参加し、今後の業界のあり方などもお話しでき、その繋がりで得ることはとても大きいです。

Q 会社としての目標はありますか？

社会のインフラである車を通じて、様々な用途に的確に、個々の生活スタイルや仕事の業務内容にきめ細かに対応できる会社。型にはまらず様々な情報も入れながら勉強をし、車という移動する手段については幅広く対応できる会社になりたいと思います。

Q 個人としての目標はありますか？

無事で安泰で、平和であればいいです。

Q 大切にしていることはありますか？

自信やプライドをもつことを天狗になると履き違えないで、「謙虚な姿勢で積極的に生きること」です。

Q 学生時代の部活動について

野球に明け暮れる少年時代、当時あこがれの「原 辰徳」を追いかけ、東海大学へ進学するも、実力の差を痛感し大学野球を断念しました。その「諦めた自分」と戦いながら、「良い会社」創りへ日々チャレンジしています。

Q 好きな芸能人を教えてください。

容姿は森高千里さんです。そして、やさしそうな井川遥さんです。（大笑）



有限会社小川原自動車钣金

📍 盛岡市土淵字谷地道118-1

☎ 019-647-0390

営業時間 8:30~18:00

定休日 日・祝・土曜(隔週)

<https://www.ogawaharabankin.co.jp>